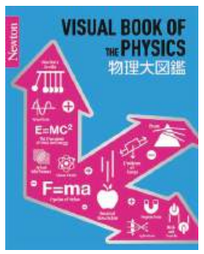


数学者たちの黒板

●9784794226570
●3500 円　●草思社

「数学」ではなく「黒板」を切り口に、数学者の思考や人柄に迫る今までにない写真集。数式がわからなくても、まるで数学者の頭の中を覗くように楽しめます。



Newton 大図鑑シリーズ 物理大図鑑

●9784315522631　●2800 円
●ニュートンプレス

図解と写真が豊富で、相対性理論や量子論など、難解な物理の概念も直感的に理解できるようになっています。物理の基本から最先端の知見まで、視覚的に楽しく俯瞰できる一冊です。



世界で一番美しい元素図鑑

●9784422420042
●3800 円　●創元社

周期表に載っているすべての元素は化合物や応用製品として私たちの生活に存在しています。本書は、全ページ黒をバックにした「元素の世界」が、センス良く描かれています。



オオカミと野生のイヌ

●9784767825014　●2800 円
●エクスナレッジ

オオカミと野生のイヌの図鑑。イヌ科をすべて網羅。自然の中での役割からその生態、知られざる一面まで興味深く解説。生活の中で切り取られた瞬間の写真が美しく感動的です。



FLORA 図鑑 植物の世界

●9784487812578　●5800 円
●東京書籍

ミクロな視点で切り取られた迫力の写真と歴史的なボタニカルアートの融合は、植物好きはもちろん、デザインやアートに関心のある方にもおすすめです。



食べた後どうなっているのか図鑑

●9784863136458　●3600 円
●日経ナショナルジオグラフィック

「何を食べて、どうやって栄養を得て、どこから出す？」色々な動物の口、胃、腸、肛門などの消化器系の解剖図鑑。解説も読みやすい、他に類を見ない一冊です。



生物のサイズが実感できる！

リアルサイズ古生物図鑑 古生代編

●9784774199139
●3200 円　●技術評論社

古生物の大きさを、身のまわりの風景に配置して直感的に見せるユニークな図鑑。過去に生きていた生物を身近に感じることができ、見ていてワクワクする一冊です。



推しアンモナイト図鑑

●9784297150181　●3600 円
●技術評論社

14人の専門家がそれぞれのこだわり全開でアンモナイトを紹介。多種多様なアンモナイトの写真を、選者の熱っぽい語りと一緒に眺めることで、興味関心が高まります。

※すべて本体価格です。

ビジュアルにこだわったサイエンス本を集めてみました

サイエンス本の中には、ビジュアルにこだわった美しい本・かっこいい本、図解が分かりやすい本など、見ているだけで楽しい本がたくさんあります。そうした本はプレゼントにも喜ばれます。これからクリスマスシーズンを迎えますので、そういった魅力的な本を集めたコーナーを作って展開してみてはいかがでしょうか。ここでは16点取り上げて紹介していますが、他にもまだまだたくさんあります。アレンジは自由自在、ぜひ楽しいコーナーを作ってみてください。



2026年11月号
ベレ通信
〒162-0832
東京都新宿区宮下町12
レベッカビル2F
有限会社
ベレ出版
TEL：03-5225-4790
FAX：03-5225-4795



世界で一番美しい深宇宙図鑑

●9784422450018　●3800 円
●創元社

太陽系には驚くほど多様な惑星・衛星・小惑星・彗星があります。本書は、恒星や星雲またブラックホールなど、500枚以上の写真とともに、美しい銀河の旅に導いてくれます。



ビジュアル NASA 図鑑

●9784863135734　●3600 円
●日経ナショナルジオグラフィック

NASA創設から65年の宇宙開発史を貴重な写真と図版で辿ります。科学の記録でありながら、人類の挑戦のドラマとして楽しめる、ロマンあふれる一冊です。



世界でいちばん素敵な鉱物の教室

●9784866730592　●1800 円
●三才ブックス

永い年月をかけて地球から生み出された大地の結晶である「鉱物」。私たちの世界に存在する全80種の美しい鉱物たちの歴史や成り立ちをQ&A形式で解説してくれる一冊です。



日本列島 大地の成り立ち図鑑

●9784829990261　●2000 円
●文一総合出版

日本の絶景165か所を紹介。豊富な写真・イラスト・図解を用いて、カルデラ・河岸段丘・三日月湖など地形の成り立ち、火山活動・プレートの動きなど、地学の基本が学べます。



自然史標本のつくり方

●9784254171983　●3900 円
●朝倉書店

動物・昆虫・植物・化石・鉱石……。いろいろなものの標本の採集から作り方、保存方法に至るまで、たくさんのオールカラー写真で解説。これで誰でも標本が作れる！？



子供の科学完全読本 高度経済成長期編

●9784416624234　●2500 円
●誠文堂新光社

当時のイラストや写真で高度経済成長期の日本の科学の歴史が追える、50〜60代にはたまらない一冊。昔予想した未来と現在は、いったいどこまで合致しているでしょうか？



スーパー理科事典
〔五訂版〕

●9784424637707　●7250 円
●増進堂・受験研究社

理科を完全網羅するまさに「スーパー」な事典。豊富な図表や写真が楽しく解説も詳しい。子供から大人まで対象。学生の時に出会えばサイエンス好きになることは間違いありません。



サイエンス大図鑑
【コンパクト版】

●9784309253008
●4200 円　●河出書房新社

圧倒的ボリュームで、科学のあらゆる分野を網羅したビジュアル図鑑。古代から現代まで、人間の叡智が凝縮されています。机上に置いておきたくなる一冊です。

12月新刊インフォメーション

ご注文は同封の注文書にてお願い致します。



[音声DL付] 洗練された会話のための英語表現集 New Edition

●濱田 伊織 ●A5並製 ●本体2,200円 ●978-4-86064- 845-9

超ロングセラー『洗練された会話のための英語表現集』の全面リニューアル版です。シンプルでありながら相手への気遣いが伝わる英語表現はそのままに、例文やシーンを今の時代に合わせてアップデートしました。「丁寧にお願いする」「上手に断る」「スマートに話を引き出す」「自分の視点を伝える」など、日常のちょっとしたやりとりから、仕事やプライベートでの丁寧なコミュニケーションまで、幅広く使える英語表現を、1100の豊富な例文とともに収録。さらに、声に出して表現を身につけるミニ・トレーニング「Out Loud」も追加しました。場面や相手に合った英語を選び、気持ちよくコミュニケーションするための表現が身につく一冊です。

[音声DL付] 写真で覚えるフランス語単語

●嶋 みちる ●四六並製 ●本体2,000円
●978-4-86064-825-1

フランス語入門者のための、「写真を見ながら覚える」単語集です。リアルな写真を通してフランスの雰囲気を味わいつつ、ビジュアルで記憶に定着させながら、楽しく語彙を増やすことができます。家族、寝室やキッチン、食卓に並ぶもの、街中の風景、市場の食材、カフェやレストランのメニューなど、日常生活の中で頻繁に使われる身近な語彙を豊富に収録。さらに、挨拶やカフェでの注文など、基本的な日常会話表現も紹介しています。掲載されている写真の多くは著者自身が現地で撮影したもので、フランスでの暮らしをリアルに感じられるのも特長です。DL音声付きで、発音もしっかり確認できます。

[音声DL付改訂版] しっかり身につく中級ドイツ語トレーニングブック

●宍戸 里佳 ●A5並製 ●本体2,900円 ●978-4-86064-846-6

長い間多くの方に支持していただいたロングセラーをリニューアル。より効率的に学習に取り組めるよう、内容を見直してアップデートさせた「音声ダウンロード版」です。本書は3つのパートに分かれています。1のパートは初級文法の総まとめで、初級文法を中級の目から総合的につかみ直していきます。2のパートでは中級レベルの文法と文型を、数多くの練習問題を解きながらトレーニングしていきます。文法を立体的にとらえ、文を自在に書きかえられる能力を身につけるのが本書の目指すところです。このパートで実際に「書いて」覚えることで知識が定着し、トレーニングを積み重ねることで作文や読解の力がアップします。3のパートは作文や読解の応用力を養う内容になっていて、ドイツ留学や大学院受験にも有効です。ドイツ語文法を断片的にではなく立体的につかみ、文法や文型を徹底的なトレーニングでしっかり身につけられる一冊です。また、付属の音声もより使いやすいようにリニューアルしました。ぜひ耳からも中級ドイツ語を味わってみてください。

数学の「文字・記号」の意味がまとめてわかる事典

●中西 達夫 ●A5並製 ●本体2,200円
●978-4-86064-847-3

数学には様々な文字や記号が使われます。その羅列のように見える数式はそれだけで多くの人を尻込みさせます。しかし、文字や記号の意味を知るだけで、その数式が、実はそれほど難しいことを言っているわけではないということがわかります。それだけでも数式、数学への漠然とした恐怖心を取り除くことができるのです。
本書は、数学に出てくる文字と記号の意味・意義を解説し、それにまつわる数学の話題を深掘りした、どこからでも読めて、知識も整理できる一冊です。エンジニアとして日本初のリコメンデーションシステムを作ったことをきっかけに統計解析の世界へ入り、日常的に数学を使っている著者が、数学の文字・記号をテーマとして数学の意味について考えていきます。

ぶかぶかのベレー帽

バンドウ

あこがれの山の頂を踏む

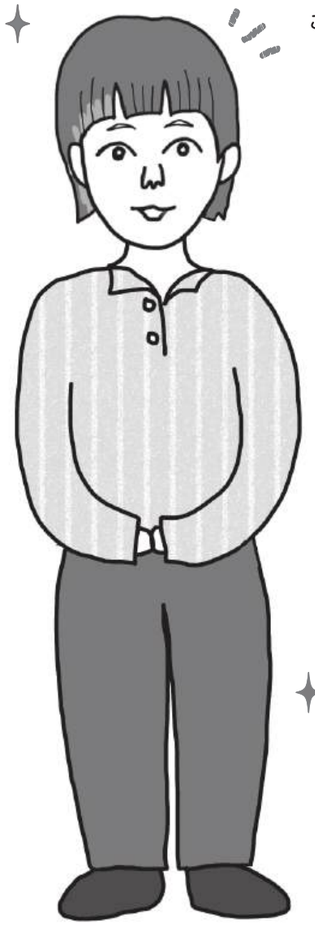
「なにしろ弘法大師が草鞋三千足使っても登れなかったという山ですから」

日露戦争直後、軍人と文官の入り混じる陸地測量部の測量官、柴崎芳太郎の立山連峰での仕事の軌跡を描いた新田次郎の作品『剱岳〈点の記〉』に出てくる一節です。これは柴崎の現地案内人である宇治長次郎のセリフですが、同様の表現がこの小説の中に何度も出てきます。当時の剱岳は、立山信仰における立山曼荼羅では地獄を表わす針の山のように描かれており「決して登ってはいけない山」でした。
現在、国内の一般登山道としては最高難度とも言われるコースには、例えば地上 2900m付近に聳える垂直のようなゴツゴツした崖にクサリやハシゴが設置されています。長いコースの要所に点在するこれらのクサリやハシゴがなければ一般登山者は決して登ることはできないでしょう。剱岳は、そんな極めて厳しい山なのです。
いまは動画 SNS が発達していますので、初めてこの山に挑戦しようとする人はだいたいこれで予習します。しかし、それなりに山を経験し、機は熟したと感じていた自分は件の『剱岳〈点の記〉』を読み込むことで、ほぼ“気合”だけで挑戦してしまったのでした。昔の人はろくな装備も情報もない状態で途轍もない距離を歩き、クサリもハシゴもない岩崖に張り付いて登ったのです。こんなに恵まれた現代の環境の自分にできないはずがない。蓋を開けてみたら恐怖と後悔の連続、行くも地獄、戻るも地獄を繰り返しながら這う這うの体での単独山行となったのでした。でもある意味、動画をほとんど見なかったから行けてしまったのかもしれません…。
『ゲーデルの不完全性定理の頂を踏む』という9月の新刊を担当させていただきました。難解な数学の証明にしても、遠くから仰ぐ巨大な山にしても、その頂に立つためには小さな一歩を限りなく積み重ねていかなければなりません。でも逆に言うと、その小さな一歩を（難しくても苦しくてもあきらめずに）確実に積み重ねていけば、いつか必ずたどり着くことができるのです。今回の山行で改めて感じたことでした。

ベレ出版の新しいメンバーを紹介します

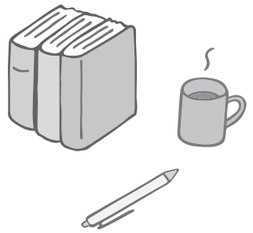
第一編集部の脇山妙子です

はじめまして。6月に入社した脇山妙子（わきやま・たえこ）です。大学卒業後IT系の企業の営業職や書店員、出版社の営業部員を経て書籍編集にたずさわってきました。前職も書籍編集で、人文書や文芸書、アート書、模擬試験問題などをつくっていました。本のそばで働きたくて、周辺をウロウロしていたのだと思います。
「何歳になっても、どこででも、学びたい人が学ぶことのできる」という「会社の目標」がいいなぁと思い、ベレ出版に応募しました。本格的な実用語学書の編集ははじめてです。母がベレ出版の編集部に所属していた（現在はすでに定年をむかえていますが、外部編集者としてお世話になっています）こともあり、ベレ2世でもあります。



意気込み

まだまだ手探りな部分も多いですが、読者がいつ、どんな時に本を開き、どんな気持ちで学ぶのかを想像しながら、一冊一冊ていねいに本をつくりたいと思います。
これからどうぞよろしくお願いいたします！



こんなものが好きです

趣味はいろんなところへ出かけることです。海外旅行などの遠出ももちろん好きですが、在日外国人コミュニティのお祭りやスポーツ大会、文化的なイベントに参加したり、アフリカ中部のコンゴ民主共和国などで話されるリンガラ語を学んだりしています。
「自分の常識が揺さぶられる」ことに興味があり、おもしろい出来事や個性的な人と出会うとわくわくします。
食べ物では卵や豆腐が好きで、お昼ごはんでついつい食べがちです。学生時代に空手（糸東流）をやっていたためか、今でも格闘技にうっすら興味があります。近年キックボクシングの練習に参加したり、ブラジリアン柔術を見学したりして、その傾向がときどき顔を出します。



先輩社員コメント

ベレの初代編集長の娘さんであることは伏せた方がよいのかと迷っていたのですが、ご本人が「ベレ２世」と書いてくれていました。親子二代で編集者となり、しかも同じ会社で編集の仕事に携わるというのは、なかなか珍しいケースではないでしょうか。
ベレの語学編集部に右も左り着くまでに、本に関わるさまざまな仕事を経験してきた妙子さん。その経験を生かし、これからベレにとって心強い存在になってくれることと思います。
やわらかな人柄で、編集部を以前にも増して和やかにしてくれている妙子さんですが……。妙子さんを含む編集部の女性4人で、最近「フラフープ・ダイエットチャレンジ」を始めました。はじめから軽々と回せるようになった妙子さんが、いつまで左っても回せない私に気の毒そうな視線を向けてくるのが、少々気になるところではあります。

ワタヒキ